

東京都教育委員会教育長 様

提出日を記入。

第 令和 2 年 6 月 15 日 号

届出者は、土地所有者、工事主体者、工事責任者のいずれかの方。会社・法人等の機関・組織の場合は、必ず代表者名を記入。要捺印(個人の場合は認印可)。

〒 186 - 0003

住所 氏名等

国立市富士見台5-3-9
国立太郎



不要となる箇所に二重線を引く。

埋蔵文化財発掘の〔届出・通知〕について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法(昭和25年法律第214号)〔第93条第1項・~~第94条第1項~~〕、同第184条第1項及び文化財保護法施行令(昭和50年政令第267号)第5条〔~~第1項~~・第2項〕の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり〔届出・~~通知~~〕します。

記

- 1 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
- 2 土木工事等をしようとする土地の面積
- 3 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
- 4 土木工事等をしようとする土地に係わる遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
- 5 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
- 6 当該土木工事等の主体となる者(当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者)の氏名及び住所(法人その他の団体の場合は、その名称及び代表の氏名並びに事務所の所在地)
- 7 当該土木工事等の施行担当者責任者の氏名及び住所
- 8 当該土木工事等の着手の予定者
- 9 当該土木工事等の終了の予定時期
- 10 その他参考となるべき事項

【添付書類】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

どちらか該当するものに○をつける

別 記

法第93条第1項・法第94条第1項 (○で囲むこと)

1 所在地	国立市青柳4丁目18-2		
2 面積	土地 200 m ²	建物 100 m ²	4の項目は、巻末の遺跡地図裏面を参照し記入(該当するものに○をつける)。現状は地目ではなく、土地利用形態。員数は該当遺跡数で、複数の場合はその数を記入。
3 土地所有者	住所： 国立市富士見台5-3-9 氏名等： 国立太郎		
4 遺跡の種類	散布地(包蔵地) 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 生産遺跡 屋敷 その他の遺跡 ()		
遺跡の名称	仮屋上遺跡	(遺跡番号 6)	員数 1
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他 ()		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他 ()		
5 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校建設 集合住宅 個人住宅 分譲住宅 工場 店舗 個人住宅兼工場又は店舗 その他建物 () 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス・水道・電気等 農業基盤整備事業(農道等含む) その他農業関連事業 土砂採取 その他開発 ()		
6 工事主体者	住所： 国立市富士見台5-3-9 氏名等： 国立太郎		
7 施行責任者	住所： 国立市北5-1-1 氏名等： 株式会社〇〇建設 代表取締役 △△△△		
8 着手予定時期	2年8月20日	9 終了予定時期	3年3月20日
10 参考事項	事前の旧家屋の解体予定等を記入。		

指導事項	発掘調査 立会調査 慎重工事 試掘・確認調査 その他 ()
------	--------------------------------

〔注意事項〕 ①太線内は届出者が記入。 ②指導事項欄は都教育委員会で記入。 ③遺跡の種類・現状・時代及び調査の目的欄は、該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は () 内に記入。